



進路だより

令和3年11月2日発行
第2号

都立城東特別支援学校長
佐藤 亜紀子

＜担当＞進路支援部担当主幹 満村 辰也

今回は進路・キャリア教育に関する三つの取組についてお伝えします。

＜中学部3年 清掃体験＞

職業・家庭の時間に東京ビルメンテナンス協会から4人の講師をお招きし、清掃の基礎、基本を学ぶ清掃体験を実施しました。クラスでは、昨年度の復習としてテーブル拭きを体験しました。講師の方々から、自在ぼうきの握り方やちり取りと合わせた使い方、姿勢など段階的に丁寧な指導をしていただきました。生徒たちは、徐々に自在ぼうきの持ち方や正しい姿勢を覚え、体験の終盤では自信をもって取り組めるようになりました。今後、高等部への進学や将来の社会参加に向けて、有意義な体験をすることができました。

御家庭におかれましてもお手伝いとして清掃に取り組んでいただき「掃除をすること＝みんなが気持ちよく過ごせること」として喜びを感じ取れるように、できたことを褒めてあげていただければと思います。今回の体験が将来の職業観や就業観へとつながっていくことを望んでいます。
(主任教諭・中村靖博)



＜進路講演会＞

夏季休業中の7月29日に、明治学院大学特命教授の若杉哲文先生をお招きして進路講演会を行いました。テーマは「キャリア教育の充実～高等部卒業後の就労に向けて 小・中学部で大事にしたい取り組み～」です。

本校では、日々の教育活動において児童・生徒一人一人が卒業後も自分の役割をもって社会にかかわって生活しようとする意欲や態度を育てています。若杉先生からは小・中学部で大事にしたい指導や支援、学校や家庭における必要な取り組みについて多様な視点から御講演をしていただきました。9月にお便りでもお伝えしましたが、保護者の皆様には Teams による動画配信を行っています（現在も配信中）。お子さんの進路を考えるうえで、とても参考になる講演ですので、御視聴がまだの方は、お時間のある時にぜひ、御視聴していただければと思います。



＜江東特別支援学校・職能開発科生徒による窓清掃＞

江東特別支援学校・職能開発科の生徒が定期的に本校へ来校し、本校の校舎の一部の窓清掃を授業の一環として行っています。この取組は2年前から行っていましたが、感染症拡大予防の影響でしばらく見送られていたところ、この10月からようやく再開することとなりました。その作業の様子を、本校の中学部の生徒も順番に見学しています。職能開発科の生徒が教員の指示に従ってきびきびと行動している姿、挨拶や報告をきちんと行っている様子等、良き手本して、とても参考になります。凛々しく、頼もしい先輩たちの姿を見て、自分がなりたい将来の姿をイメージすることにつながればと思います。

